

カーヤこども食堂 活動報告書

開催場所 京都スパイスカレーKAAYA

参加費 こども 無料 / 保護者 300 円

開催日 2023 年 11 月

3 日、10 日、17 日、22 日、24 日

★3 日 14:00～17:00 「おやつのはかん」

おやつ お菓子いろいろ (スティックゼリー、あられなど)、麦茶、カルピス

参加者 こども 8 名 保護者 0 名

★10 日 14:00～17:00 「おやつのはかん」

おやつ お菓子いろいろ (ゼリー、あられなど)、麦茶、カルピス

参加者 こども 20 名 保護者 0 名

★17 日 14:00～17:00 「おやつのはかん」

おやつ 手作り ココアフルグラマフィン、チョコクッキー、きな粉クッキー、カレーおにぎり、麦茶、カルピス

参加者 こども 39 名 保護者 1 名

★22 日 11:30～19:30 「カレーの日」 (予約制)

食事 チキンカレー、もものケーキ、麦茶、カルピス

参加者 こども 12 名 保護者 7 名 ※キャンセル 10 名

★24 日 14:00～17:00 「おやつのはかん」

おやつ 手作り チョコケーキ、チョコクッキー、きな粉クッキー、カレー
おにぎり、麦茶、カルピス

参加者 こども 22名 保護者 0名

◆ご支援 お米5合、お米10kgx3袋、絵本書籍38冊、お菓子1箱、
参加費2,400円、こども商品券5000円分、寄付金5,000円

今月は、延べ人数こども101名と保護者8名で合計109名の参加がありました。

今月も、個人のサポーターや参加者から物資寄贈や寄付金のご支援、運営のお手伝いで学生ボランティアさんにお世話になりました。このように様々な方々との繋がりが私たちの活動継続の力になっています。いつも、ありがとうございます。私たちは、子どもたちの居場所支援として、安心できる居場所に安心できる大人が、自分の近くにいることを、ひとりでも多くの子どもたちに感じてもらえるようにとの想いで活動しています。

11月も、インフルエンザなどの感染症の流行があり学級閉鎖の話がありました。22日の「カレーの日」も子どもの体調不良により、前日と当日にキャンセルの連絡があり3家族10名が不参加となりました。兄弟や家族に咳や発熱がある場合は「おやつのはじかん」への参加を見合わせてもらいたいと思いますので、お子さんへの伝達をお願いします。

最近の困りごととして、出入り口の扉の開け閉めについて乱暴にするケースがあり、扉が壊れてしまいました。新たに「とびらは、しずかにあけて、しずかにしめる」と貼り紙をしています。個別に子どもたちに説明しています。多くの子どもは、問題なくできていますが、数人の子どもが何度言っても、静かに開け閉めできず、子どもたちの個性や特性の問題もあり、対応に苦慮しています。

3日に京都教育大学の「STUDY ONE」という研究団体の学生3名が、カーヤこども食堂「おやつのはじかん」の見学とディスカッションに来られました。この団体は中学3年生を対象にした進路実現をサポートするための学習支援と子どもたちの居場所づくりを展開し「子供の貧困」という社会問題に関する理解を深めることを目的に活動されています。活動内容の共有や意見交換をさせていただくことができ、新たな学びに繋がりました。貴重な機会に恵まれてとても良い時間となりました。ありがとうございました。

15日には龍谷大学農学部食料農業システム学科で子ども食堂と食品ロス削減について研究されている学生さんと Zoom でリモートの活動取材とインタビューを受けました。食品ロス削減について「知ること」の大切さを改めて実感しました。私たちのカーヤこども食堂の活動の中で、子どもたちに伝えられることを考えて、食品ロス削減についての学びの機会を作っていこうと思いました。

立命館宇治高校の生徒さんからは「フェアトレード商品」を広める活動の一環で料理教室の共同開催のお話をいただきました。今回は諸条件が合わず実現できませんでした。高校生や大学生が様々な社会課題についての考え学ばれていることが頼もしく、そして嬉しく感じました。私たちの身の回りにある「困りごと」について他人ごとではなく、自分ごととして捉えて考えることの大切さを感じました。これからも自分たちにできることを考えながら活動を続けていこうと思います。

カーヤこども食堂運営委員会

木村